



2009・8・6

第127号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

TEL 03-3221-5075

FAX 03-3221-5076

創意ある取組の中で「会」の広がりをもつ

ブロック別交流の意義を討論

【近畿ブロック】 6月2日に開かれた「九条の会講演会—加藤周一さんの志を受けついで」の場で「九条の会」からよびかけがあったブロック別交流会の具体化をはかろうと、7月16日、近畿5府県の「会」（つごうのつかなかった1県は次回から出席）の人たちが集まり、第1回目の相談会をもちました。これには「九条の会」事務局から川村俊夫事務局員も参加、参加者の自己紹介に続いて、今年なぜブロック別に交流集会を開くことにしたのかについて説明しました。

これを受けた意見交換では、どのようにして広がりをもった「会」をつくり、継続した活動をおこなっているかについて、悩みを含めた濃密な交流をしたいという意見や元気の出る集会にしたいなどの意見が出されました。その結果、全体の規模は1000人ぐらいにするが、分散会はできるだけ多くして、じっくり交流する、という方向が確認され、開催時期も含めてそれぞれの府県に持ち帰って相談し、次回の会議で具体化をはかることとしました。

九条の会憲法セミナー

- ◎別府 11月5日（木）夜
講師／澤地久枝（作家・九条の会よびかけ人）、アーサー・ビナード（詩人）
- ◎旭川 11月7日（土）午後
講師／大江健三郎（作家・九条の会よびかけ人）、加藤多一（童話作家）
- ◎福井 11月23日（月・休）午後
講師／井上ひさし（作家・九条の会よびかけ人）、渡辺治（一橋大学教授）

戦争と被爆の体験を語り継ぐ

【長崎・諫早】 憲法9条の会・諫早は7月23日、「記憶に残そう戦争の事実」と題する写真展を開きました。会場になったアーケードには、原爆や沖縄戦、戦時中の子どもたちの生活などの写真パネルが展示され、多くの市民が写真に見入りました。

写真展示のほかに、折鶴や絵手紙のコーナーも設けられ、「母さんコーラス樹」が平和の歌を披露しました。また、浄土真宗本願寺派正福寺の山口光昭住職が法話。「非戦

は選択肢の一つではない。最も大切なものだ」と語りました。

【山梨・韮崎市】 「韮崎市・9条の会」は8月1日、「被爆の証言を聞く会」を開き、夏休み中の小学生ら30人が参加しました。

会場には山梨県内に住む被爆者が描いた原爆投下後の惨状を伝える絵が展示され、広島や長崎で被爆した県内在住者3名が体験を語りました。

「大勢の前で語るのは初めて」という内藤昭治さんは、原爆投下の1ヶ月前に広島に配属されて被爆した体験を語り「憲法9条を絶対守りたい」と結びました。

【札幌市・西区】 「西区平和地域9条の会」はこのほど、「札幌空襲を聞く集い」を開き、若者を含む45人が参加しました。

札幌女性史研究会の林恒子さんが犠牲者1900人前後の北海道空襲や札幌、手稲、丘珠の空襲の実態を報告しました。

参加者から「小樽で空襲にあいました。二度と戦争をしてはならないと思います」との発言がありました。

学習し、リレートーク

【新潟・農林水産九条の会】 新潟・農林水産九条の会は7月25日、第4回交流集会を開きました。集会ではまず、「日本国憲法の制定過程と今日的意義」と題する成嶋隆・新潟大教授の話聞いて学習。

その後のリレートークでは3人が報告。農業営む渡辺憲一さんは戦争中に上海や満州に派遣された体験を語り、そのつらさを話しました。県社会進歩の会の滝沢豊秋さんは、アメリカの経済破綻は軍事産業中心になっていたことが原因。日本国憲法の存在は重要だ」と語りました。県民教育研究

所の内山雄平さんは憲法と教育をテーマに発言しました。

多彩な人びとの力をよせあって

【岩手・紫波町】 「憲法九条を守る紫波町民の会」は7月12日、結成4周年のつどいを開きましたが、評判をよんだのは、平泉中尊寺積尊寺住職の菅野成寛さんのおこなった「平泉文化と平和」と題する講演。

菅野さんは『吾妻鏡』に紫波町内の遺跡が記述されていることなどを紹介するとともに、浄土思想と平和の関連や憲法9条をめぐる動きについて語り、「宗教者として憲法9条を守る運動に貢献したい」と結びました。

参加者からは、「平泉と紫波町の関係を知り、勉強になった。これからは、いろんな分野と平和や憲法9条のかかわりについて学んでいきたい」との感想が寄せられました。町内には、中学校区ごとに3つの九条の会ができています。

アート展に120点の応募

【愛知・春日井市】 「春日井9条の会」は7月28日から8月2日まで、市文化フォーラムギャラリーを借りて「平和へのアート展」を開きました。「平和であればこそ、自由な創造ができる」と、市内在住・在勤の人を対象に作品を公募。著名作家の作品多数を含む油絵や日本画、彫刻、書、写真など120点が集まりました。

初日は俳優の天野鎮雄さんが会場内で「ミニ・トークショー」を行い、「二度と戦争を起こさせてはならない」と語りました。

市内には、中学校区単位や職場などに14の「会」があります。